

第四地区住民協議会



公民館のシンボル
(絵本の取り組み)

各地域の住民協議会の活動をシリーズで紹介しています。

第四地区住民協議会は、2012年3月に設立しました。防災、交通・防犯、福祉、体育・健康、文化、教育、環境、総務の8部会で構成されています。会長の藤田隆さんは「住民協議会を運営する上で、教育面での繋がりを柱にすることで、様々な世代との交流が期待できる」と話します。例えば毎週月曜日の午前中に第四公民館で3M「マンデー・モーニングミーティング」を開催しています。住民協議会の役員や自治会長、行政職員などで地域の声を拾い、情報交換や相談事、問題解決につながるヒント探しのために話し合っています。

第四地区は松阪駅から東に広がり、



第四地区住民協議会
藤田 隆 会長

松阪港まで至る約4500世帯、約11000人が暮らすエリアです。旧来からの住宅地と新興住宅地、アパート・マンションなどが立ち並び、商業から農業まで様々な分野の業種が混在しています。このように、多種多様な集まりのため、地域交流において困難な面があります。そこで、学校と保護者、地域の皆さんで協働し、地域とともにある学校づくりを進める「コミュニティ・スクール」を行っています。この活動を通して、信頼関係を構築し、児童や高齢者の見守りなど、様々な課題解決に向けた取り組みにつなげていきたいです。



住民協議会事務局(第四公民館内)

第四公民館にて毎月開催 「ひよっこひろば」



未就園児の保護者の悩みの声を反映し、発足した交流会です。地域ぐるみで子どもを育てようと、地域のボランティアと共に教育委員会が様々な支援メニューで開催しています。当初は年に数回の開催でしたが、保護者のニーズが高く、現在は毎月開催しています。

活 動 紹 介

各種行事の参加により世代を超えた交流が生まれます。お互い顔を合わせ、楽しむことにより、災害時等の有事にみんなで力を合わせるきっかけとなります。



夏祭り納涼大会



地区体育祭



地区芸能大会